

工 事 名 : 狩留家ほか4地区下水道築造6-2号工事

工事場所 : 安佐北区狩留家町ほか4町

# 積算参考資料

(注) (この資料は、入札参加者の的確な見積りに資するために、発注者が用いた積算資料を参考として提示するもので、請負契約上拘束力を生じるものではなく、誤謬または契約後の条件変化による場合を除き、契約上の変更対象となりません。)

広島市安佐北区地域整備課

## 積算参考資料

（この資料は、入札参加者の的確な見積りに資するために、発注者が用いた積算資料を参考として提示するもので、請負契約上拘束力を生じるものではなく、誤謬または契約後の条件変化による場合を除き、契約上の変更対象となりません。）

提 示 項 目	提 示 事 項																																																		
週休2日関係	<p>「設計業務委託等技術者単価」は労務費の補正対象としない。 令和6年8月15日以降適用の「広島市週休2日工事等試行要領（土木工事）（以下「要領」という。）別表2 下水道工事市場単価の補正係数」取付管及びます設置工については、以下の本工事に適用した補正係数で算出する。</p> <p>○要領（令和6年8月15日以降適用）の補正係数 別表2 下水道工事市場単価の補正係数（抜粋）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="3" style="width: 15%;">名称</th> <th rowspan="3" style="width: 20%;">規格・使用</th> <th colspan="4">補正係数</th> </tr> <tr> <th colspan="2">週休2日</th> <th colspan="2">週休2日交替制</th> </tr> <tr> <th>通期</th> <th>月単位</th> <th>通期</th> <th>月単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">取付管及び ます設置工</td> <td>ます設置工</td> <td>1.00</td> <td>1.01</td> <td>1.00</td> <td>1.01</td> </tr> <tr> <td>取付管布設及び 支管取付工</td> <td>1.01</td> <td>1.02</td> <td>1.01</td> <td>1.02</td> </tr> </tbody> </table> <p>○本工事に適用した補正係数 別表2 下水道工事市場単価の補正係数（抜粋）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="3" style="width: 15%;">名称</th> <th rowspan="3" style="width: 20%;">規格・使用</th> <th colspan="4">補正係数</th> </tr> <tr> <th colspan="2">週休2日</th> <th colspan="2">週休2日交替制</th> </tr> <tr> <th>通期</th> <th>月単位</th> <th>通期</th> <th>月単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">取付管及び ます設置工</td> <td>ます設置工</td> <td>1.01</td> <td>1.02</td> <td>1.01</td> <td>1.02</td> </tr> <tr> <td>取付管布設及び 支管取付工</td> <td>1.00</td> <td>1.01</td> <td>1.00</td> <td>1.01</td> </tr> </tbody> </table>	名称	規格・使用	補正係数				週休2日		週休2日交替制		通期	月単位	通期	月単位	取付管及び ます設置工	ます設置工	1.00	1.01	1.00	1.01	取付管布設及び 支管取付工	1.01	1.02	1.01	1.02	名称	規格・使用	補正係数				週休2日		週休2日交替制		通期	月単位	通期	月単位	取付管及び ます設置工	ます設置工	1.01	1.02	1.01	1.02	取付管布設及び 支管取付工	1.00	1.01	1.00	1.01
名称	規格・使用			補正係数																																															
				週休2日		週休2日交替制																																													
		通期	月単位	通期	月単位																																														
取付管及び ます設置工	ます設置工	1.00	1.01	1.00	1.01																																														
	取付管布設及び 支管取付工	1.01	1.02	1.01	1.02																																														
名称	規格・使用	補正係数																																																	
		週休2日		週休2日交替制																																															
		通期	月単位	通期	月単位																																														
取付管及び ます設置工	ます設置工	1.01	1.02	1.01	1.02																																														
	取付管布設及び 支管取付工	1.00	1.01	1.00	1.01																																														
見積単価	<p>見積単価については、別添「見積単価一覧表」のとおり。単価は週休2日工事の補正がかかる前の単価である。 「見積単価一覧表」の資源区分『労務費』及び『機械賃料（2DaW）』は週休2日工事の補正がかかる単価である。それ以外の資源区分については、週休2日工事の補正がかからない単価である。</p>																																																		
殻運搬（人力積込）	<p>殻運搬（人力積込）の積算方法は下記URLに代価表の算出方法を掲載しています。 URL：<a href="https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/koukyoujigyou/399705.html">https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/koukyoujigyou/399705.html</a></p>																																																		
事業損失防止施設費	<p>調査費は技術経費・諸経費を含めたものを計上し、共通仮設費（率分）・現場管理費・一般管理費の対象としない。 ただし、事業損失防止施設の設置、撤去、維持管理費は、共通仮設費（率分）・現場管理費・一般管理費の対象とする。</p>																																																		

スクラップ関係	スクラップについては、全間接費の対象外としている。						
安全対策関係	交通誘導員は積算参考設計書のとおり見込んでいる。 【人数は積算参考資料として提示、検査検収の対象外】						
モルタル練（１：２）の施工単価について	<p>以下の施工単価については、「モルタル練（１：２）」を使用している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>モルタル上塗工（配合１：２）</li> </ul> <p>「モルタル練（１：２）」については、土木工事標準積算基準書（令和４年８月）第Ⅱ編 第４章 １）コンクリート工の「４-２ モルタル練（１：２）」を適用する。</p> <p>なお、標準単価及び積算単価等の適用については、以下のとおりとする。</p> <table border="1" data-bbox="432 696 1406 862"> <thead> <tr> <th data-bbox="432 696 665 734">項目</th> <th data-bbox="665 696 1406 734">適用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="432 734 665 831">標準単価等</td> <td data-bbox="665 734 1406 831"> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和４年度 施工パッケージ型積算方式標準単価表 広島市</li> <li>代表材料規格等の基準単価作成方法について（令和４年度８月適用分）</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="432 831 665 862">積算単価</td> <td data-bbox="665 831 1406 862"> <ul style="list-style-type: none"> <li>該当する積算地区・積算年月</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>	項目	適用	標準単価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和４年度 施工パッケージ型積算方式標準単価表 広島市</li> <li>代表材料規格等の基準単価作成方法について（令和４年度８月適用分）</li> </ul>	積算単価	<ul style="list-style-type: none"> <li>該当する積算地区・積算年月</li> </ul>
項目	適用						
標準単価等	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和４年度 施工パッケージ型積算方式標準単価表 広島市</li> <li>代表材料規格等の基準単価作成方法について（令和４年度８月適用分）</li> </ul>						
積算単価	<ul style="list-style-type: none"> <li>該当する積算地区・積算年月</li> </ul>						

(施工箇所が点在する工事の積算を適用する場合に添付)

### 施工箇所が点在する工事の積算について

本工事は、施工箇所が点在する工事として、以下の方法で積算を行っている。

- (1) 間接工事費（共通仮設費及び現場管理費）については、下表の地区ごとに算出した間接工事費を合計した金額としている。
- (2) 共通仮設費率及び現場管理費率の補正（施工地域等）については、地区毎に算出している。
- (3) 一般管理費等については、工事全体で算出している。

地区名	施工箇所名
狩留家工区	安佐北区狩留家町
小河原工区	安佐北区小河原町
落合南工区	安佐北区落合南九丁目
深川工区	安佐北区深川二丁目
可部東工区	安佐北区可部東五丁目

(月単位の週休2日工事により予定価格を算出している場合に添付)

## 月単位の週休2日工事に係る積算について

本工事は、月単位（4週間の期間内）で振替日の設定を行う「月単位の週休2日工事」であるため、以下の方法で積算を行っている。

「広島市週休2日工事等試行要領（土木工事）」により当初設計から月単位で4週8休以上であった場合の補正係数を乗じている。

なお、補正係数については以下のとおりとする。

【労務費：1.04】（設計業務委託等技術者単価は除く）

【機械経費（賃料）：1.02】

【共通仮設費率：1.03】

【現場管理費率：1.05】

市場単価（港湾工事は除く）

試行要領の別表1、2参照

土木工事標準単価

試行要領の別表3参照

※ 月単位で4週8休に満たなかった場合、現場閉所状況に応じ、補正係数を減じた変更を行う。

「週休2日交替制工事」の実施を希望する場合、契約締結後7日以内に、「週休2日交替制工事」の実施を希望する旨を発注者に書面で提出すること。

受理されれば、「広島市週休2日工事等試行要領（土木工事）」により「週休2日交替制工事」の補正係数により変更を行う。

なお、月単位の「週休2日交替制工事」補正係数については以下のとおりとする。

【労務費：1.04】（設計業務委託等技術者単価は除く）

【現場管理費率：1.03】

市場単価（港湾工事は除く）

試行要領の別表1、2参照

土木工事標準単価

試行要領の別表3参照

※ 月単位で4週8休に満たなかった場合、休日の取得状況に応じ、補正係数を減じた変更を行う。

## 見 積 単 価 一 覧 表

単価コード	名 称	単 位	適用年版	単 価	資源区分	管理費区分	摘 要
TA0001	工事管理者	人	R0610	67,300	労務費	全間接費の 対象	
TA0002	工事管理者 書類作成	件	R0610	35,000	その他施 工単価等	全間接費の 対象	
TA0003	工事管理者 JR打合せ	件	R0610	25,000	その他施 工単価等	全間接費の 対象	
TA0004	工事管理者 ダイヤ手配	件	R0610	4,500	その他施 工単価等	全間接費の 対象	
TA0005	列車防護員	人	R0610	41,950	労務費	全間接費の 対象	
TA0010	流入管用削孔費（現場） φ200mm用	箇所	R0610	5,062	その他施 工単価等	全間接費の 対象	
TA0011	上水道基本料金 口径：φ13mm 期間：9日	式	R0610	224	その他施 工単価等	全間接費の 対象	
TA0012	水 総使用水量：1m <sup>3</sup> 期間：9日	m <sup>3</sup>	R0610	5	仮設材単 価等	処分費など の対象	
TA0101	推進用鋼管 φ350mm t=7.9mm L=0.4m	本	R0610	27,100	材料単価	全間接費の 対象	
TA0103	機械器具損料 推進工 φ350mm	日	R0610	73,759	機械損料	全間接費の 対象	
TA0104	汚泥運搬費	m <sup>3</sup>	R0610	1,575	その他施 工単価等	全間接費の 対象	
TA0105	汚泥処分費	m <sup>3</sup>	R0610	10,080	仮設材単 価等	処分費など の対象	
TA0106	汚泥試験費	式	R0610	31,800	その他施 工単価等	全間接費対 象外	
TA0107	機械器具損料 滑剤注入工 φ350mm	日	R0610	8,490	機械損料	全間接費の 対象	
TA0108	削進機損料	日	R0610	65,100	機械損料	全間接費の 対象	
TA0110	止水器 鋼管 φ350mm	組	R0610	130,000	材料単価	全間接費の 対象	
TA0201	調査ボーリング	式	R0610	413,000	その他施 工単価等	全間接費対 象外	

## 見 積 単 価 一 覧 表

単価コード	名 称	単 位	適用年版	単 価	資源区分	管理費区分	摘 要
TA0301	家屋調査費 一式	式	R0610	2,058,000	その他施 工単価等	全間接費対 象外	

## 見 積 単 価 一 覧 表

単価コード	名 称	単 位	適用年版	単 価	資源区分	管理費区分	摘 要
TA0001	家屋調査費 一式	式	R0610	1,699,000	その他施 工単価等	全間接費対 象外	



## 見 積 単 価 一 覧 表

単価コード	名 称	単 位	適用年版	単 価	資源区分	管理費区分	摘 要
TA0001	家屋調査費 一式	式	R0610	526,000	その他施 工単価等	全間接費対 象外	
TA0005	流入管用削孔費（現場） φ200mm用	箇所	R0610	5,062	その他施 工単価等	全間接費の 対象	
TA0006	流入管用削孔費（現場） φ250mm用	箇所	R0610	5,369	その他施 工単価等	全間接費の 対象	

## 見 積 単 価 一 覧 表

単価コード	名 称	単 位	適用年版	単 価	資源区分	管理費区分	摘 要
TA0001	家屋調査費 一式	式	R0610	328,000	その他施工単価等	全間接費対象外	
TA0005	コンクリート削孔費（現場） φ200mm用	箇所	R0610	23,620	その他施工単価等	全間接費の対象	
TA0006	コンクリート削孔費（現場） φ250mm用	箇所	R0610	37,580	その他施工単価等	全間接費の対象	
TA0007	床版(T-14) t=180mm, L=2000mm, B=1000mm	枚	R0610	47,910	材料単価	全間接費の対象	
TA0008	床版(T-14) t=180mm, L=2000mm, B=1365mm	枚	R0610	64,352	材料単価	全間接費の対象	
TA0009	床版(T-14) t=180mm, L=2000mm, B=1635mm	枚	R0610	107,100	材料単価	全間接費の対象	

## 見 積 単 価 一 覧 表

単価コード	名 称	単 位	適用年版	単 価	資源区分	管理費区分	摘 要
TA0001	家屋調査費 一式	式	R0610	464,000	その他施 工単価等	全間接費対 象外	